

公共交通ネットワーク構築・まちづくり推進特別委員会

昨年9月から重ねてきた会議と行政視察を経て、交通ネットワークの構築を通じた鯖江市のまちづくりについて検討してきました。その取組をご報告します。

特急の存続に向けて

3月定例会に「特急サンダーバード、しらさぎ存続のための協議を県に求める陳情」が提出され、その審査を行いました。

その結果、フリーゲージトレインの導入断念も明らかになり、関西・中京圏との交流人口の多い鯖江市にとって、特急の廃止による影響は計り知れないとして、国・県に、右の趣旨の意見書を提出しました。

「サンダーバード」については、国の責任において、関西圏への利便性を確保するため、その必要な財源措置も含めて、福井駅まで特急を引き続き運行させること。

「しらさぎ」については、中京圏との利便性を確保するため、福井駅を乗換え拠点と位置づけ引き続き運行させること。

新駅名「越前鯖江駅」の提案

5月15日に新幹線新駅の候補名選定委員会が立ち上がったことを受け、「越前鯖江駅」の名称を鯖江市、区長会、経済界の皆様と共に要望しました。

選考委員会では、「越前鯖江駅」は候補に残らず、大変残念ではありましたが、鯖江市の経済活性化が期待されることには変わりなく、今後とも、委員会として努めてまいります。



建設中の北陸新幹線高架橋（吉谷町地係）



議会等改革推進特別委員会

政務活動費の収支報告をホームページに掲載します。

政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として、会派に対し、会派所属議員数に月額5万円を乗じて得た額が交付されます。

なお、年度が終了した時点で、使用しなかった額は市へ返還します。

今回掲載する収支報告は、昨年7月の選挙後の令和元年8月から令和2年3月までのもので、会派ごとの費目（「調査研究費」・「資料購入費」など）の収支です。

